

## 新人職員紹介



### 金子 和真

施設管理部  
江戸川第一処理場

#### 自己紹介

この度入社しました金子と申します。江戸川第一処理場の技師として今年度から配属となりました。

出身は、千葉工業高等学校 電気科を卒業しました。学生時代は、山岳部に属し、多い時で月に2回程登山をしていました。

社会人としてのスタートを公社で迎えられることを嬉しく思います。

#### 下水道に対するイメージ

私を持っていた下水道へのイメージは水道・電気・ガスに並んで、生活に不可欠な基盤と捉えていました。

『シムシティ』などの都市開発ゲームの中では下水道は日々問題が浮き彫りになる発電所やゴミ処理設備と比較してもとても影の薄い印象でした。

実際に携わると社会活動を支える重要な施設であり私の中でも下水道に対するイメージは大きく覆され、より貢献出来るよう努めたいと考えるようになりました。

#### 仕事に対する意気込み

下水道公社に勤めるまでは日々生産している場所に目がいきがちだった私でしたが、普段見る事が無い場所での“処理”の現場に携わる事によって自分自身の中でより興味深く、そして複雑であるという事を学びました。

今後、より全体を見る目を養い、力を付けて日々の業務に深く関わって活躍したいと思いました。



### 宮本 和雄

建設部建設課

#### 自己紹介

大学、大学院では土木に関する事を学び、民間の下水道コンサルタントに入社後は、主に下水道に関わるコンサルタントおよび設計業務（主に管渠施設関連の計画および実施設計）に携わってきました。スポーツは全般に好きですが、野球が一番好きです。公社に入社し、慣れないことも多く、戸惑うこともあります。これから改めましてよろしくお願いたします。

#### 下水道に対するイメージ

学生の頃までは「下水道」というと「汚い」「くさい」といったネガティブイメージが先行していたように思います。しかし、下水道事業に携わるようになり、「環境保全」「公衆衛生の向上」「防災」には絶対不可欠なものであるといったポジティブなイメージに変化しました。「下水道」は普段目立たない存在ですが、影で私達の生活を支えている大切な存在だと思えます。

#### 仕事に対する意気込み

民間の下水道設計コンサルタントとして、様々な地域で下水道に関わるコンサルタントおよび設計業務に携わってきました。下水道の設計は、地域の特性や設計条件により得られる回答は異なり、必ずしも正解が一つとは限りません。今までのコンサルタントとしての経験を活かして、よりよい回答を導けるよう精進していきたく思います。



令和5年3月 第56号

発行  
編集

公益財団法人 千葉県下水道公社  
〒261-0012 千葉市美浜区磯辺8-24-1 TEL.043-278-1631 FAX.043-277-9657

## 普及啓発活動について

例年では当該年度に実施した普及啓発活動についてご紹介しておりますが、昨年度と同様で今年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベントが中止になりました。

そのような状況下で実施した啓発活動についてご紹介させていただきます。



### 令和4年度下水道推進標語

「げすいどう めぐりめぐって またあおう！」をデザインしたポスター

index

表紙 普及啓発活動について

P4~P7 「共同研究」の報告について

P2~P3 「下水道普及啓発」実施状況について

P8 新人職員紹介





